

貸借対照表

平成27年 3月31日 現在

横浜緑地株式会社

(単位 : 千円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	704,960	流動負債	363,714
現金預金	508,360	工事未払金	116,977
完成工事未収入金	149,721	未払金	111,836
未収入金	33,300	未払法人税等	32,903
前払費用	2,973	未払消費税	19,411
繰延税金資産	3,586	未払費用	16,606
その他流動資産	7,018	未成工事受入金	52,274
		前受金	162
		預り金	13,541
固定資産	20,676	固定負債	37,288
有形固定資産	6,195	退職給付引当金	26,268
建物	2,536	役員退職慰労引当金	11,020
構築物	36		
工具・器具・備品	3,622	負債合計	401,002
		(純資産の部)	
無形固定資産	671	資本金	35,000
電話加入権	268	利益剰余金	289,635
その他無形固定資産	402	利益準備金	5,180
		別途積立金	8,000
投資その他の資産	13,809	繰越利益剰余金	276,455
繰延税金資産	12,789		
その他	1,020	純資産合計	324,635
資産合計	725,637	負債・純資産合計	725,637

個別注記表

横浜緑地株式会社

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1)有価証券の評価方法及び評価基準

関係会社株式	移動平均法による原価法
その他有価証券	
時価のないもの	移動平均法による原価法

(2)棚卸資産の評価方法及び評価基準

未成工事支出金	個別法に基づく原価法
---------	------------

(3)固定資産の減価償却方法

有形固定資産	定率法 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、定額法を採用しております。
無形固定資産	定額法を採用しております。なお、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

(4)引当金の計上方法

貸倒引当金	売上債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。
役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(5) 収益及び費用の計上基準 当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる場合については工事進行基準を適用し、その他の場合については工事完成基準を適用しております。なお、工事進行基準を適用する場合の当事業年度末における進捗度の見積りは、原価比例法を用いております。

(6) 消費税の会計処理 税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

事業年度末日における発行済株式の数 普通株式 70,000株

(2) 配当支払額

決 議		配当金の総額	一株当たり 配当額	基 準 日	効 力 発 生 日
平成26年6月17日 定時株主総会	普通	10,521千円	150円30銭	平成26年3月31日	平成26年6月18日

基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの次のとおり、付議を予定しております。

決 議	株式の 種類	配当金の総額	一株当たり 配当額	基 準 日	効 力 発 生 日
平成27年6月18日 定時株主総会	普通	16,212千円	231円60銭	平成27年3月31日	平成27年6月19日